

六経過

女工中村ツマノ実文中村保次郎ハ代表ト為リ左ノ要求ヲ口頭
ヲ以テ為ス

(1) 粗食ナルヲ以テ可成的榮養価値アルモノヲ食給セラシ度

(2) 棄暗ニ工場内ニ於テ怒鳴リ散ラサバルコト(作業能率ニ影

響スルカラ)

(3) 織機ノ故障ハ可及的早ク修理ヲ加ヘ作業ニ支障ヲ来ラシメ

サルコト

事業側ノ回答

(1) ニ対シテハ決シテ他工場ニ比較シテ粗食ニ非ラサルモ今後

考慮

(2) ニ対シテハ相互ニ及省シ意情的対立等ヲ来サバル標注意ノ

コト

(3) 要求ヲ待ツマデモナク修理ヲ為スモ平易ナル故障ハ各人ニ

於テ應急措クナスコト

斯クシテ十六日ハ全員墓参ノ上十七日ヨリ就業ノ事ニ固

解決ス

右及申訳候也